



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

会 長	小柳智裕	会長エレクト	鈴木洋子	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	高橋政勝	幹 事	北砂明彦		大和中央ビル 301
会報委員会	岸 幸博	苗加真敬	石川達男		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	藤田方己	池澤利男	小倉一道		E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「ロータリー：変化をもたらす」

RI会長 イアン H.S. ライズリー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「みんなが主役、一人ひとりが主役」

【本日のプログラム】 11月11日 移動例会「創立40周年記念 映画鑑賞会」 イオンシネマつきみ野
 【次回予告】 11月16日 卓話「次世代タクシー今後の公共交通機関について」 山田敏昭様

【第1876例会】平成29年11月2日(木) 【司会SAA】 岸 幸博 君
 【斉唱】「君が代」「我らの生業」 【ソングリーダー】 梅田 秀雄 君
 【ゲスト】岡野 正道 様(葉山RC)

会長の時間 小柳 智裕 会長

ロータリー財団とは

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。より良い地域づくりのための活動やグローバルなイニシアチブを資金面で支えているのが、ロータリー財団です。クラブや地区に補助金を提供しているほか、ポリオの撲滅や平和の推進といったグローバルなキャンペーンを展開しています。こうした活動や補助金を実現させているのが、皆さまからロータリー財団へのご寄付です。



<6つの重点分野の基本方針>

1、平和と紛争予防／紛争解決

ロータリーは、平和と紛争予防／紛争解決のための研修、教育、実践を支援します。

2、疾病予防と治療

ロータリーは、疾病の原因と影響を減らすための活動と研修を支援します。

3、水と衛生

ロータリーは、安全な飲み水と基本的な衛生設備を提供するための活動と研修を支援します。

4、母子の健康

ロータリーは、母子の健康を改善し、5歳未満の幼児の死亡率を減らすための活動と研修を支援します。

5、基本的教育と識字率向上

ロータリーは、すべての子どものための教育を改善し、子どもと成人の識字率を高めるための活動と研修を支援します。

6、経済と地域社会の発展

ロータリーは、人々が生活と地域社会の経済に、末長い発展をもたらしていけるよう支援します。

1917年、アーチ C. クランプリ会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。

1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー F. “ダディー” アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)とな

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 5名(敬称略)
41名	31名	85.71%	88.57%	12名	橋本(吉)、引田、板垣、岸、苗加

りました。

1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

ロータリー財団の歩み

- ・1917年、アーチ・C・クランプが、\$26.5で「人間を育てる教育のための奉仕基金」(アーチ・C・クランプ基金)を創設
- ・1928年 5,739\$でロータリー財団となる
- ・1947年 ポール・ハリス死去。177.5万\$。
- ・1948年 18人で国際親善奨学金教育的プログラム
- ・1965年 GSE、後のMGの開始
- ・1978年 3Hプログラム開始人道的プログラム「保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)補助金プログラム」を開始。3-H補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの600万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。
- ・1983年 財団法人となる
- ・1985年 ポリオ・プラスプログラム全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置
- ・1987年 平和フォーラム⇒R平和フェロー、Rセンター
- ・1994年 恒久基金⇒2001年「 EREY100\$」
- ・2002年 CAP⇒2003年 地区補助金DSG
- ・2005年 未来の夢計画⇒'13年全世界実施
- ・2017年 ロータリー財団100年
- ・2018年 ポリオ撲滅？

幹事報告 北砂 明彦 幹事

- ①地区会員増強・維持セミナーが開催されます。
- ②九州北部豪雨災害義援金のお礼状が届いております。
- ③来年度トロント国際大会の予定表が届いております。
- ④地区ゴルフ大会と地区大会合計525,500円がエンドポリオへ届けられました。全世界で残り10人となっているとの事です。
- ⑤グローバル補助金枠があと1名あるそうです。検討クラブは速やかに提出してくださいとの事です。
- ⑥次年度ガバナー補佐が決定いたしました。第6Gは厚木中RC中野正義(なかのまさよし)さんです。

委員会報告

親睦活動委員会 梅田 秀雄 委員長

先日の家族会はあいにく台風が接近してしまい、大雨の予報で、会長と相談の上、必要な手続きをとり、急きょ中止とさせて頂きました。次回の家族会は、川名副委員長の担当によります、12月21日クリスマス家族例会でございます。多数のご出席をお願いいたします。

カラオケ同好会 鈴木 洋子 会長

11月16日(木)18時30分より「わびすけ」にて、カラオケ同好会を行いますので、皆さま奮ってご参加ください。

【お祝いの方々】

親睦活動委員会	梅田 秀雄 委員
会員誕生日	梅野 房子 君 11月9日
	野口 宏 君 11月12日
配偶者誕生日	番 枝美子 夫人 11月6日
結婚記念日	中村 友彦 君 11月2日
	後藤 定毅 君 11月3日
	阿萬 正巳 君 11月10日
	橋本 吉宣 君 11月11日
創業記念日	北砂 明彦 君 11月6日
	橋本 日吉 君 11月13日
入会記念日	板垣 克浩 君 11月6日
	梅野 房子 君 11月10日

皆出席のお祝い 出席担当 中村 友彦 委員長
皆出席35年 長野 俊八 君



クラブフォーラム

「ロータリー財団について」

国際ロータリー第2780地区財団補助金委員会

委員長 岡野 正道 様

1917年、当時の会長アーチ・クランプが「世界でよいことをする」ための基金をつくるというビジョンを発表し、26ドル50セントの寄付でスタートしました。ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。



ロータリーが、世界の人々の間に相互理解を推進し世界的影響力のある組織としてその義務を果たすためには複数のクラブが協力し、大規模そして効果的な奉仕プログラムを実現する必要性を求められました。そのために、国際ロータリーの活動を補足する調整、援助機関としてロータリー財団が役割を担っています。

2007年規定審議会で、国際ロータリー理事会からあらためて次のようなロータリー財団の使命、標語、優先事項に関する決議が提出され、採択されました。

■ロータリー財団の使命

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界平和、親善、平和を達成できるようにすること。

■標語

「世界でよいことをしよう(Doing good in the world)」

■ロータリー財団のプログラム

財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に変えています。ロータリアンは、補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中でのロータリーの人道的使命に力を注ぐことができます。

2013年7月よりロータリー財団管理委員会は、効果的に寄付金を活用するために財団プログラムを大幅に変更しました。

①財団のプログラムと運営の簡素化

②世界の優先的ニーズに取り組み、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞る

③世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。

④意思決定権をさらに地区に移行する

⑤ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

■新しく導入された財団プログラム

1. 地区補助金：クラブと地区がロータリー財団の使命を支え、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取り組むための補助金(プロジェクト・奨学金)

2. グローバル補助金：財団の使命に関連する6つの重点分野において、多大な影響をもたらす大規模な国際的なプロジェクトに取り組むための補助金(プロジェクト・奨学金) 平和と紛争予防／紛争解決・母子の健康・疾病予防と治療・基本的教育と識字率向上 水と衛生・経済と地域社会の発展

3. パッケージ・グラント：ロータリー財団と戦略パートナーが立案した活動の枠組みの中でクラブや地区がプロジェクトを実施するもので、国際財団活動資金と戦略パートナーから資金が提供される補助金

4. ロータリー平和センタープログラム：国際関係、平和研究、紛争解決などの関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力開発修了証の取得を目指す人に、ロータリー平和フェローシップ(奨学金)を提供するプログラム

5. ポリオ・プラス・プログラム：ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして同時追放を目的としたプログラムでしたが、現在ではポリオの撲滅を世界的に証明し、野生ポリオ・ウイルスの世界的撲滅を証明することが国際ロータリーの最優先事項となり、「プラス」は20年を超える世界的なポリオ撲滅運動のもたらした遺産のことを指しています。

創立以来100年間、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供し、人道的プロジェクトそして世界平和をもたらす人材育成に取り組んできました。「年間1人200ドル以上の年次寄付、1クラブ1,000ドル以上の恒久基金、ポリオプラスに1人40ドル以上」のご寄付をお願いします。



平和の推進

水と衛生

母子の健康

教育の支援

地域経済の発展

疾病との闘い

皆様からのご寄付は、シェアシステムという仕組みを通じて、3年後に補助金・奨学金に生まれ変わり、世界で最も支援が必要とされる人道的ニーズは何かを考え、長期的な変化をもたらすために、6つ

の分野に重点を置いたロータリーの活動を支援し、ポリオ撲滅への取り組みなど、世界中の地域社会を少しずつ変えていく活動に大切に活用されています。

スマイルボックス 橋本 日吉 副委員長 本日 ¥24,000 累計 ¥267,309

岡野 正道 様(葉山RC)

本日はありがとうございます。ロータリー財団のご理解、ご支援よろしくお願いたします。

小柳 智裕 会長、北砂 明彦 幹事

本日は岡野委員長、ようこそお出で下さいました。よろしくお願いたします。

後藤 定毅 君

①先週の家族会、詩吟の昇段試験と重なり出席出来ずすみませんでした。ただお蔭で二段になりました。

②岡野地区財団補助金委員長、お忙しい中我がクラブへお出で下さいました。難しい財団の話ご指導ください。

古郡 清 君、番 桂柳 君、上田 利久 君

地区ロータリー財団補助金委員長岡野正道様、歴史と権威ある財団、私たちにとりましては難しいところもありますので、よろしくご教示下さい。

入江 公敏 君

岡野財団補助金委員長、いつもお世話になります。本日の卓話よろしくお願いたします。

郡司 守 君

①皆さま、永らくのご無沙汰お許しください。少し良くなってきたので、久しぶり女房の手を借りず、出て参りました。この数年一人で出歩くのは初めてで、どこへ行くのも一緒でした。例会終わって横浜に帰るのが心配です。

②結婚記念日ありがとうございます。最近特に病んでから、隅から隅から隅まで「めんどう」。感謝致しております。

横澤 創 君

財団岡野委員長、本日はよろしくお願いたします。郡司さん、お久しぶりです。お元気なお顔を拝見し、嬉しく思います。

辻 彰彦 君

岡野様、ようこそお越しく下さいました。財団のスーパースターでもあります。新しい地区ホームページも岡野様の作品です。本日はよろしくお願いたします。

鈴木 洋子 君

岡野様、ようこそいらっしやいました。先日は地区補助金説明会でお世話になりました。

長野 俊八 君

皆出席35年のお祝いありがとうございます。後何日続くか、頑張ってみます。

阿萬 正巳 君

結婚記念日のお祝いをいただきまして、ありがとうございます。

北砂 明彦 君

創業記念祝いありがとうございます。当社も設立20年が経ちました。今後ご指導、ご鞭撻、ご契約お願い申し上げます。

野口 宏 君

お誕生日のお祝いありがとうございます。50代に突入です。

中村 友彦 君

結婚記念日のお祝いをありがとうございます。忘れるところでしたが、今日帰りに花か何かを買って帰ろうと思います。

川名 恵美子 君

梅野房子様、野口宏様、お誕生日おめでとうでございます。

橋本 日吉 君

創業記念日を祝って頂きありがとうございます。33年目となりました。今後ともよろしくお願いたします

第1875回 家族移動例会について

10月29日(日)の第1回家族移動例会「紅葉を訪ねて」～グルメとハイキング～は、台風22号の接近に伴う大雨の影響を考慮し、定款第8条第1節(C)により、取り止めとなりました。

ご尽力いただきました親睦活動委員会の皆様には、感謝申し上げます。

クラブ研修会(炉辺会合)

11月9日(木)18時30分～ 北京飯店にて



クラブ研修委員会主催で、「出席について」の研修会が開催されました。